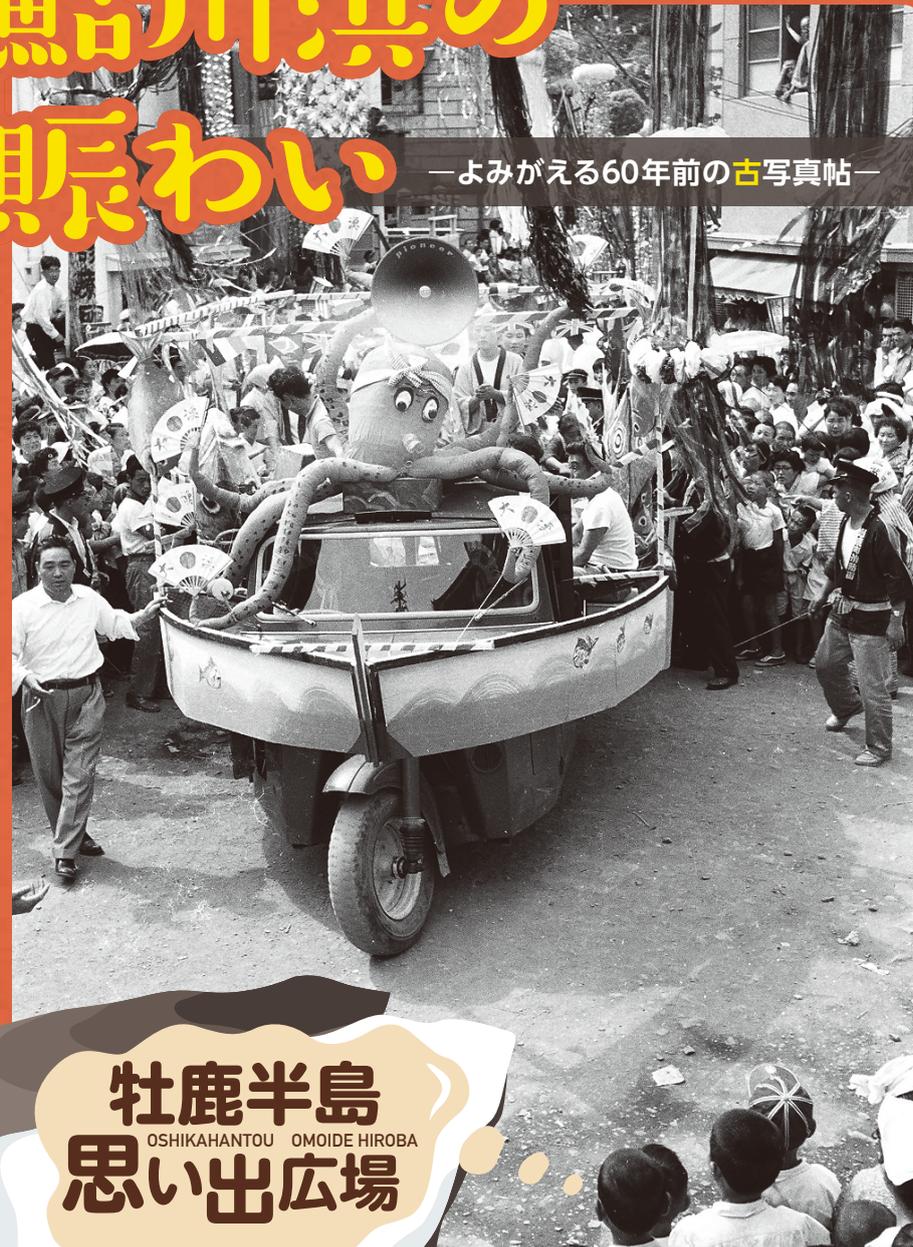


# パンフレット 2014年度イオンモール石巻店での企画「鮎川浜のにぎわい」

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2015-05-20 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 東北学院大学文化財レスキュー班 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://tohoku-gakuin.repo.nii.ac.jp/records/330">https://tohoku-gakuin.repo.nii.ac.jp/records/330</a>

# 鮎川浜の賑わい

—よみがえる60年前の古写真帖—



牡鹿半島  
OSHIKAHANTOU OMOIDE HIROBA  
思い出広場

## 鮎川浜の賑わい

—よみがえる60年前の古写真帖—

監 修：加藤 幸治

編 集：東北学院大学文化財レスキュー班

写真提供：鮎川の風景を思う会(代表:成澤正博)

発 行：東北学院大学博物館

発 行 日：平成27年3月20日

東北学院大学博物館 編

# 時代を超えてよみがえる 底抜けに**楽**しいくらしの風景！

牡鹿半島の突端に位置する鮎川浜は、近代捕鯨の前線基地として明治時代から栄え、商業捕鯨禁止後も小型沿岸捕鯨を中心に捕鯨文化が育まれてきました。

この小冊子では、東日本大震災前に地域で収集された古写真から、昭和初期から中期の風景とクジラ祭りを写したものを選んで収録しました。写真は、「鮎川の風景を思う会」からの提供によるもので、現在東北学院大学の学生が600枚を超える古写真の整理と調査を始めています。

活気に満ちた鮎川浜のすがたは目を見張るものです。とりわけ約60年前のクジラ祭りの賑わいを伝える写真は、すべて鮎川在住の鹿井清介さんの撮影によるものです。今後も、地域で展示する機会を作っていこうと考えています。

みなさんの胸のうちに今も鮮明にある、くらしの風景を、こうした資料からよみがえらせていきましょう。

東北学院大学文学部准教授  
加藤 幸治



絵葉書より 鯨祭りの風景(昭和30年頃)

# 鮎川浜のすがた



絵葉書より 昭和25年頃の鮎川風景



七夕飾りをした商店街



“ミンク船”が停泊する波止場周辺

# 60年前のクジラ祭り

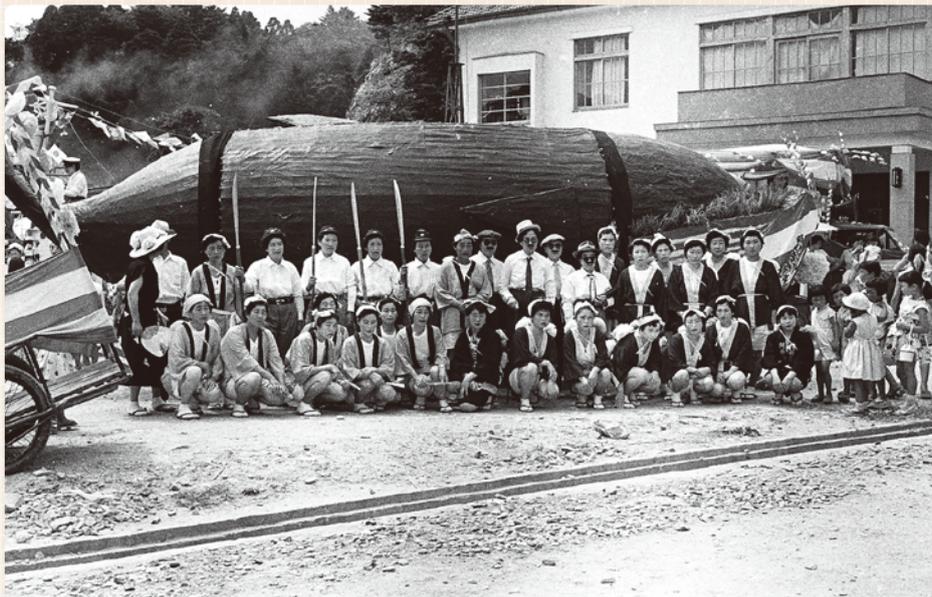
突拍子もない山車の練りあるき



中区の女性たちによる捕鯨船の仮装



メインストリートを練り歩く鯨の山車



巨鯨の山車と解剖作業を模した仮装



トラックの荷台で花笠踊りの仮装

# 60年前のクジラ祭り

こんなに町に集まってきた!



鮎川橋付近のパレード



七夕飾りとパレードを見物する人々



魚売りの女性の仮装での踊り



魚市場周辺に群がる人々

# 60年前のクジラ祭り

みんなが本気で笑っていた



証城寺の狸囃子の仮装



ちんどん屋の仮装



ミス西町



忠臣蔵の仮装行列



ミス大原!